

## 我が家のアイドル募集

- 締切 1歳の誕生日まで
- 申し込みに必要なもの
  - ①お子さんの写真(郵送・持参:裏面に記名、メール:5MB以内)  
※頭からあごまでが写り、顔の周りに余裕があるもの
  - ②お子さんの名前・性別・誕生日、住所、電話番号、保護者氏名
- 申込方法 郵送・メール・広報広聴係(市役所本館3階)へ直接持参

〒322-8601 今宮町 1688-1  
 広報広聴係「我が家のアイドル係」  
 メール koho@city.kanuma.lg.jp  
 右のQRコードからもメール送信可能



1歳を迎えたお子さんを紹介します。  
 ※8月23日～9月6日生掲載



縦山町  
 宇賀神 結新くん  
 (R1.8.23生)



上殿町  
 北條 かなでちゃん  
 (R1.8.23生)



見野  
 大出 晴太くん  
 (R1.8.24生)



緑町3丁目  
 渡部 凜ちゃん  
 (R1.8.24生)



上石川  
 井上 菜々実ちゃん  
 (R1.8.28生)



みなみ町  
 小大刀 勇成くん  
 (R1.8.30生)



府所町  
 田村 真大くん  
 (R1.8.31生)



御成橋町2丁目  
 岩本 朔弥くん  
 (R1.9.5生)



御成橋町2丁目  
 長谷川 天之丞くん  
 (R1.9.5生)



栄町1丁目  
 村尾 歩音くん  
 (R1.9.5生)



上日向  
 稲葉 望ちゃん  
 (R1.9.6生)



おめでとうございます。



白桑田  
 井上 ヒロさん  
 (T9.10.11生)



仁神堂町  
 田中 きく江さん  
 (T9.10.19生)



上久我  
 小林 重夫さん  
 (T9.11.3生)

# ステキな人発見!



自伐林業

山本 久美子さん (40歳・上粕尾)



プロフィール

趣味…ドライブ

好きな食べ物…果物 (特にかんきつ類)

平成23年の「東日本大震災」をきっかけに、「捨てる方が分からないのに生み出されるもの」の多さに気づき、「既存のものを上手く使う生き方」を意識するようになったという山本さん。大学卒業後は会社員として働いていましたが、「実家が所有する山林を活用したい」と考え、平成28年に家業である林業へと転身しました。その翌年には狩猟免許を取得したほか、現在は自然観察指導員としても活動しています。

山本さんが営むのは、所有者自ら山林を整備する「自伐林業」。木を植え、間引きしながら育てて収穫し、目的に合わせた寸法に切つて出荷します。

林業従事者が減少していることに触れ、「森林に関わる人が増え、森林を大切にしている行動が人にも環境にも良い影響をもたらすことを願っています」と話す山本さん。これからも、安全第一で森林を育てていってほしいね。



## 市民俳壇

冬麗といふやさしさの見えし村

コロナ禍に風船葛ゆうらゆら

神苑の山茶花旺る夜明かな

朝日浴び今破けんと椿の実

アンテナに鳩一羽居て秋の風

初夢や忘れりたりし人と逢ひ

廃校の庭一面に銀杏散る

西風や窓の明かりの連なりて

## 市民歌壇

秒針が一つ動きて改まる年に願うは日々の平穩

すじ雲の下の散歩路影長し歩み止めれば孫が影踏む

## ぶんげい

名前(ふりがな)・住所を明記し、はがき・メールで応募ください。締切は毎月20日(到着分)です。〒322-8601 今宮町1688-1 メール koho@city.kanumata.jp 広報広聴係(応募部門を明記)

## 布川 武男選

選者詠

万 町 海原ゆう子

楡木町 上野佐喜子

戸張町 柿沼しげ子

中田町 高内シヅエ

崇町一丁目 中荒井弘美

引 田 斎藤 良明

中栗野 大塚 初江

## 小林 夏江選

選者詠

上殿町 山野 幸子





収穫した大根を手にする南高の生徒たち



青々とした白菜畑



南高で作った野菜を取り入れた給食メニュー（白菜シチュー）

**いちごいちえ 通信 No.20**

皆さんの周りのちょっと珍しい話題をご紹介します。

**高校生が実践！循環型農業 県立鹿沼南高校**

今回は、鹿沼南高校の食料生産科・3年生の授業の様子を紹介します。

先生から説明を受けた後、早速畑に向かった生徒たち。収穫した白菜や大根を手に、実りの秋を喜びました。

同校では、飼育する肥育牛の牛ふんから堆肥を作り、野菜畑に散布するなど、「循環型農業」の実践に取り組んでいます。また、学校産の野菜を北押原小学校・中学校の学校給食用として提供することで、「地産地消」への取り組みも行っています。

授業では、国連で提唱された「持続可能な開発目標 (SDGs) エスディージーズ」の学習も導入し、野菜や土づくりを通して、生徒たちが農業における持続可能性について考え、学びを深められるように努めています。

**\* 身近な情報をお寄せください \***

皆さんの周りに、誰かに伝えたいような珍しい話題や楽しい話題はありませんか？ぜひ下記までご連絡ください。

連絡先 鹿沼営業戦略課広報広聴係

☎ (63)2128 ・ FAX(63)2292

メール koho@city.kanuma.lg.jp

**市民川柳**

ぶつつけの復活 コロナふつとばせ

選者詠

**白石 洋 選**

里山の木々とりどりに色付きて燃え立つほどに秋は深まる  
万町 中又 令子  
さっぱりと草を刈られし富士山の白潮歌碑は筑波  
嶺眺む 日吉町 小川 豊治  
校庭の隅に咲き継ぐ朝顔のむらさき色は存在誇示す  
西沢町 安達 和子  
米寿なる義父の祝いの宴なり孫子ら更なる長生き  
願う 下村木町 中島 成子  
山椒の葉を食む青虫かわいいと孫はすかさずスマ  
ホに収む 御成橋町一丁目 秋澤 和子  
二年前視力の失せし母の掌に菊を手折りて香り届けぬ  
西沢町 竹沢 敏子

来月の予定 コロナに聞いてみる

上殿町

小暮 靖子

甘柿は我より早くサル試食

加園

池田 大

GOTOもコロナの壁で立ち往生

酒野谷

杉山 進

コロナ禍も明けてめでたい丑となれ

睦町

高村 光夫

おちおちと熱も出せない昨日今日

西鹿沼町

小俣 敏子

市街地へ住所変更クマとサル

油田町

酒井 國男

収束の願いを託す除夜の鐘

御成橋町一丁目

長谷川 侃子